

憲法集会は今年で10周年を迎えました

武力で平和はつくれない! とりもどそう 憲法いかす政治を 第10回 2024 憲法大集会



5月3日に東京・有明防災公園で、10回目となる「2024憲法大集会」が開催されました。約32000名が参加した集会の様子をご紹介します。

オープニングで歌う、沖縄音楽の第一人者古謝美佐子さんと合唱隊の皆さん



憲法前文と9条のおかげで戦争せずにきた。憲法を守る役割を果たそう、と訴えた弁護士の伊藤真さん



主催者挨拶

岸田政権の憲法を逸脱する現状を訴えて「今日を起点に憲法を生かす政治を求めて運動のうねりを大きくしていこう」と呼びかけた、総がかり行動実行委員会共同代表の小田川義和さん



抑止力の名の下の軍拡ではなく、外交による緊張緩和が重要。その外交もトップ間だけでなく、あらゆる分野の人の連携が必要、と訴えた弁護士の猿田佐世さん



政党・会派からの連帯の挨拶

自民に憲法論議の資格なし、軍拡に走る岸田政権にNOを憲法をいかして世界に平和を広げる国にしていこう立憲主義を深める議論こそ今必要9条にこそ力あることを示していきたい

参加者がそれぞれ手にしたプラカードを掲げて、プラカードアピール



リレートーク(左から)

今でも福島に戻れない人がいることを忘れないで「地震と原発：武藤類子さん」
沖縄では憲法で平等に守られているとは言えない現実が続いている「沖縄課題：高里鈴代さん」
核兵器のない未来をつくるためにできることを考え、声をあげよう「核兵器課題：大内由起子さん」
パレスチナで、人間の尊厳を柱に医療支援の活動を続けていく「パレスチナ問題：猫塚義夫さん」



安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合（略称：市民連合）から連帯の挨拶

憲法13条の対極にあるものが戦争、軍拡化よりジェンダー平等を今すぐにと訴え、市民と野党の共闘を呼びかけた、「安保関連法に反対するママの会」の長尾詩子さん



ホテル・観光労連シニアネットからは、16名が参加しました。



<2024 憲法大集会のスローガン>

私たちは

- ・改憲発議を許さず、憲法をいかし、平和・いのち・くらし・人権を守ります。
- ・パレスチナ即時停戦とウクライナからの撤退、憲法9条をいかした平和外交を求めます。
- ・敵基地攻撃能力の保有と南西諸島へのミサイル基地配備の撤回を求めます。
- ・平和主義をつらぬき、武器輸出の解禁撤回を求めます。
- ・沖縄の民意と地方自治を踏みにじる辺野古基地の代執行と建設中止を求めます。
- ・原発推進政策の撤回を求め、再生可能エネルギーへの転換を求めます。
- ・ジェンダー平等、個人の尊厳を大切にする社会をめざします。

これら実現のため共同の輪をひろげ、金権腐敗、憲法無視の自民党政治を終わらせ、安心してくらせる社会をめざします。